

はじめに

少子高齢社会が進行する中、平成18年度に「赤磐市健康増進計画」を、「食」についても、平成23年度に「赤磐市食育推進計画」を策定し、健康で安心して暮らせるまちづくりを目指して、健康づくり活動に取り組んでまいりました。

本年度が両計画の最終年度となりますが、少子高齢化による社会構造の変化、食生活の乱れや運動不足によるライフスタイルの変化により、がんや糖尿病をはじめとする生活習慣病の増加や介護を必要とする人の増加が課題としてあがってまいりました。このため、健康と食育に関するアンケート調査、地域医療ミーティング推進協議会による評価、検討を経て、子どもから高齢者までのライフステージごとの取り組みに視点を置き、市民がわかりやすく積極的に健康づくりに取り組んでいただけるよう平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間とした「第2次赤磐市健康増進計画」を策定いたしました。

この計画は、「地域で支え合い健やかに暮らせるまちづくり」を基本理念とし、健康寿命の延伸を目標としています。「赤磐市健康増進計画」と「赤磐市食育推進計画」を統合し、市民一人ひとりが「自分の健康は自分でつくり、守る」という意識を持って取り組み、個人の取り組みを地域や行政がサポートすることで健康課題の達成を支援する「ヘルスプロモーション」の概念に則って取り組みを推進します。

本計画の策定にあたり、これまで貴重な意見をお寄せいただきました市民の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、市民の皆様や関係機関・関係団体、学校、企業、行政等が連携、協働して普及・啓発に取り組むため、皆様のさらなるご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

平成29年 3月

赤磐市長 友實 武則